

兵庫県のアオゴミムシ類

森 正人¹⁾

はじめに

兵庫県におけるオサムシ科ゴミムシ類については、古くは福貴 (1935) や堀田 (1959) などに断片的な記録が見られる。地域の目録としては関 (1934), 山本 (1958), 辻・岸田 (1972), 高橋匡 (1982) などがあるが、兵庫県全域のゴミムシ類を整理した資料は見あたらない。一方で、最近になって吉武ほか (2011) はゴミムシ大家の土生昶申コレクションの標本記録を整理・公表し、また初宿 (2012) も大阪市立自然史博物館所蔵の甲虫類目録 (ゴミムシ類) を公表した。このなかには、兵庫県産ゴミムシ類の古い標本記録が散見され、なかには今では見られなくなった種類の重要な情報が含まれている。

これらの記録や情報と、筆者の手許にある標本記録を併せて、これまでの兵庫県産ゴミムシ類の記録を整理しておきたい。ここでは、アオゴミムシ亜科に含まれる種類について、若干の知見とともに報告しておく。

記録は種ごとに文献記録と標本記録に分け、文献記録については記載された記録地名だけを明記した。地名は原則的に文献記載の地名そのままを転用し、重要と思われるものについては採集データや採集者等の詳細内容も加えた。標本記録については、筆者の手許にある標本のなかから、原則 1 産地 1 例とし、採集頭数・採集地・採集データを明記した。採集者については、筆者以外のものは採集者を明記し、筆者採集のものは採集者名を省略した。なお、学名は LÖBL・SMETANA (2003) に従った。

各種解説

1. オオサカアオゴミムシ *Callistoides pericallus* REDTENBACHER, 1867

【文献記録】猪名川 (福貴:1935), 1ex, 猪名川, 28-III-1958 (初宿: 2012)。

大阪が原産地であるが関西では昔から大変少ない種類のように、福貴 (1935) によると当時でも「珍種」として扱っており、氾濫時に採集できた旨が書かれている。近隣府県では大阪府をはじめ京都府、岡山県などでも古い記録があるが、いずれも現在の状況はほぼ同じで、最

近の確認情報は全くない。関東地方では現在でも健在であるが多い種類ではない。生息場所は河川等の水辺周辺である。冬季是水辺周辺の土中から得られている。

2. ヒトツメアオゴミムシ *Callistoides deliciolus* BATES, 1873

【文献記録】甲東園, 川西市大和, 大河内町砥峰, 佐用町大撫山 (初宿, 2012)。

【標本記録】1ex, 村岡町, 3-IX-1994; 83exs, 神河町砥ノ峰高原, 9-VI-2007; 1ex, 佐用町大撫山, 25-XII-1988; 1ex, 洲本市, 23-II-1989。

西日本では草地性の種類で、古くから草地が維持されているような環境では個体数が多い。水辺ではあまり見られず、やや乾燥気味の環境に生息することもある。冬季は林縁部などの崖から得られる。本種の生息に適した規模の大きな草地環境は全国的に少なく、環境省 (2012) のレッドリストでは準絶滅危惧に選定されている。

3. スジアオゴミムシ *Chlaenius (Haplochlaenius) costiger* (CHAUDOIR, 1856)

【文献記録】氷上郡 (山本: 1958), 篠山町 (岸田・辻: 1975), 洲本市先山 (堀田: 1976), 宝塚市 (新家: 1988), 三原郡鮎屋, 洲本市先山, 三熊山 (高橋: 1998), 家島本島 (上田: 1981), 豊岡市, 出石町, 竹野町 (高橋匡: 1982), 西宮市甲山, 西宮市東久保, 西宮市武田尾, 芦屋市高座川, 神戸市 Mikumo, 神戸市摩耶ケーブルまや駅, 神戸市烏原, 神戸市岩谷峠, 神戸市藍那, 川西市笹部, 川西市大和, 宝塚市中山寺, 猪名川町上阿古谷, 篠山市籠坊温泉, 社町清水寺, 三田市志手原, 吉川町蓮花寺, 佐用町大撫山, 波賀町赤西, 温泉町蒲生峠, 洲本市先山 (初宿: 2012)。

【標本記録】1ex, 伊丹市猪名川, 3-I-2012; 2exs, 西宮市すみれ台, 16-XI-1992; 1ex, 神戸市淡河, 4-III-2007; 1ex, 三田市桑原, 29-IX-1998; 2exs, 加美町山口, 30-VII-2002; 1ex, 夢前町坪, 3-IX-1997; 2exs, 小野市青野ヶ原, 8-X-2012; 4exs, 加東市下久米, 25-XI-2012; 14exs, 佐用町大撫山, 25-XII-1988; 1ex, 宍粟市音水湖, 14-VIII-2010; 1ex, 養父市杉ヶ沢,

¹⁾ Masato MORI 環境科学大阪 株式会社

1-VI-2012; 1ex, 香住町小原, 13-VII-2000; 1ex, 豊岡市神鍋高原, 28-VIII-2011; 1ex, 洲本市柏原山, 19-X-2003; 1ex, 洲本市柏原山, 19-X-2003; 1ex, 三原町榎鶴羽山, 23-IX-2001.

本種は県内全域に広く分布し、淡路島にも見られる。生息地における個体数は多く、冬季採集で得られることも多い。生息環境は閉鎖環境(樹林内など)から開放環境(河川敷など)まで広範囲に及ぶ。本種は、全国分布も広く、乾燥した島嶼部などにも多く見られる種類である。

4. オオキベリアオゴミムシ *Chlaenius (Epomis) nigricans* (WIEDEMANN, 1821)

【文献記録】神戸市御影(関:1934), 氷上郡(山本:1958), 氷上郡(岸田・辻:1975), 西脇市津万の川原(兵庫昆虫同好会:2001), 洲本市安乎町(堀田:1959), 洲本市安乎町, 三原郡八木養宣(高橋:1998), 日高町岩中(高橋匡:1982), 川西市笹部(仲田:1979), 甲東園, 猪名川, 川西市笹部(初宿:2012).

【標本記録】1ex, 神戸市道場, 14-IX-1987; 1ex, 加西市青野ヶ原, 20-IV-1997; 1ex, 一宮町小原, 6-VIII-1989; 1ex, 佐用町大撫山, 25-XII-1988.

県内での記録は少なく、個体数も多くない。本種の生態はやや特殊で、成虫・幼虫ともカエル類を捕食するとの報告がある(例えば平井:2006, 三宅:2008など)。また、海外の同属他種でも同じくカエルを食べる生態情報があり大変に興味深い。生息環境は河川や池沼周辺に限られるようである。冬季は林縁部などの崖から得られる。

5. クロヒゲアオゴミムシ *Chlaenius (Achlaenius) ocreatus* BATES, 1873

【文献記録】Hiogo(BATES:1873), 氷上郡(山本:1958), 氷上郡(岸田・辻:1975), 神戸町低峰高原(八木ほか:2003), 氷ノ山, 扇ノ山, 日高町阿瀬溪谷(高橋匡:1982), 神戸市六甲, 御影, 川西市笹部, 川西市大和, 一王山, 川西市東畦野, 猪名川町木間生, 猪名川町三蔵山, 猪名川町槻並, 波賀町赤西(初宿:2012).

【標本記録】1ex, 神戸市道場, 13-VI-1992; 1ex, 猪名川町, 23-VI-1987; 2exs, 上郡町金出地, 28-VI-1991; 2exs, 千種町ちぐさ高原, 23-VI-1987; 3exs, 宍粟市音水湖, 14-VIII-2010; 1ex, 宍粟市赤西溪谷, 14-VI-2009; 2exs, 養父市ハチ高原, 1-VI-2012; 1ex, 豊岡市神鍋高原, 20-VIII-2012; 3exs, 香住町小原, 10-VI-2001.

県内には広く分布している。アオゴミムシ類としては、珍しく溪流性の種類で、山地溪流環境の水辺石下などで見られる。平地よりも低山地、山地に生息地が多い。

6. コガシラアオゴミムシ *Chlaenius (Achlaenius) variicornis* MORAWITZ, 1863

【文献記録】氷上郡(山本:1958), 篠山町(岸田・辻:1975), 洲本市安乎町(高橋:1998), 豊岡市立石, 出石町林木(高橋匡:1982), 甲東園, 御影, 川西市見野, 美方町 Sonae(初宿:2012).

【標本記録】5exs, 神戸市道場, 11-II-1992; 18exs, 加古川市加古川, 18-XI-1995; 38exs, 赤穂市千種川, 9-XII-2000; 1ex, 村岡町, 3-IX-1994; 1ex, 家島町家島本島, 13-VIII-1989, Y.KUSUI Leg.

県下に広く分布している。瀬戸内海の家島にも生息している。河川敷や溜池周辺など開放的な環境に生息し、個体数も多い。冬季は河川敷の崖や朽ち木内で越冬する。本種の古い記録には次種が含まれている可能性がある。次種と地域的な棲み分けが見られることもあるが、混生地も多い。次種との区別はやや面倒で、前胸背の形状や♂交尾器中央片の湾曲の角度等で識別できる。

7. ニセコガシラアオゴミムシ *Chlaenius (Achlaenius) kurosawai* KASAHARA, 1986

【文献記録】芦屋市, 西宮市船坂橋, 神戸市北野, 川西市大和, 佐用町大撫山, 家島町貞浦(初宿:2012).

【標本記録】5exs, 神戸市道場, 25-VII-1987; 9exs, 伊丹市軍行橋猪名川, 3-I-2012; 2exs, 柏原市柏原川, 5-VIII-2011; 9exs, 赤穂市千種川, 9-XII-2000; 1ex, 加西市段下町, 16-X-1999; 23exs, 三木市美囊川, 13-III-1998; 4exs, 福崎町市川, 3-IV-1999; 6exs, 佐用町大撫山, 25-XII-1989.

前種とともに県下に広く分布する。河川敷などに生息し、個体数も一般に多い。

8. ムナビロアオゴミムシ *Chlaenius (Achlaenius) sericimicans* CHAUDOIR, 1876

【文献記録】豊岡市栴江, 出石町内町(高橋匡:1982).

【標本記録】1♀, 三木市美囊川, 8-II-1987; 1♀, 豊岡市神鍋高原(N), 28-VIII-2011; 1♂, 豊岡市神鍋高原(N), 19-VIII-2012.

県下における記録は少ない。前2種にやや似るが、本種は体型がやや太く、前胸背の基部が顕著に幅広いなどの違いがある。生息環境も前2種とはやや異なり、河川周辺には固執せず、畑地や草地などにも見られる。灯火に飛来することもある。

9. オオアトボシアオゴミムシ *Chlaenius (Achlaenius) micans* (FABRICIUS, 1792)

【文献記録】氷上郡(山本:1958), 篠山町(岸田・辻:1975), 篠山町雨石山(林ほか:1995), 洲本市安乎町(堀田:1959), 宝塚市(新家:1988), 津名郡常隆寺山ほか(高橋:1998), 豊岡市福田, 出石町(高橋匡:1982), 多可郡中町(松尾:

2009), 神戸市大沢, 住吉, 甲東園, 川西市一庫, 川西大和, 川西市見野, 川西市笹部, 籠坊温泉 (初宿: 2012).

【標本記録】 3exs, 神戸市道場, 26-VI-1991; 1ex, 三木市美囊川, 13-III-1998; 4exs, 加古川市上荘町, 4-I-2009; 3exs, 青垣町稲土, 30-VIII-2011; 1ex, 一宮町公文, 24-X-2002; 1ex, 宍粟市音水湖, 14-VIII-2010; 2exs, 養父市ハチ高原 900m, 21-VIII-2012; 1exs, 八鹿町円山川, 19-VI-2011; 2exs, 豊岡市神鍋高原, 28-VIII-2011; 1ex, 豊岡市佐野, 24-V-2011.

県下では広く分布し, 個体数も多い. 灯火にも多く飛来する. 生息環境は河川や池沼周辺の開放環境である.

10. アオヘリアオゴミムシ *Chlaenius (Amblygenius) praefectus* BATES, 1873

【文献記録】 1ex, Shingucho Halima, 18-VIII-1935, K.YAGI Leg. (初宿: 2012).

兵庫県では上記の古い記録, 1例しか確認できなかった. 昔から全国的に希少な種類で, 現在でも日本における生息地は数えるほど少ない. 最近では岡山県と三重県, 茨城県, 沖縄県西表島などで生息が確認されている. これまでの記録では河川周辺での記録が多いが, 水田周辺や湿性草地での記録もある. 冬季は水辺周辺の崖などで越冬する. 本種はスジアオゴミムシの小型個体と混同されることがあり, 同定には注意を要する. 環境省 (2012) のレッドリストでは絶滅危惧 1A 類の高いカテゴリーに選定されている.

11. コキベリアオゴミムシ *Chlaenius (Chlaeniostenus) circumdatus xanthopleurus* CHAUDOIR, 1856

【文献記録】 氷上郡 (山本: 1958), 篠山町 (岸田・辻: 1975), 津名郡常隆寺山 (高橋: 1998), 日高町日置, 豊岡市上陰, 京町, 但東町赤野 (高橋匡: 1982), 甲東園, 住吉, 宝塚, 川西市見野, 川西市大和 (初宿: 2012).

【標本記録】 4exs, 神戸市道場, 25-VII-1987; 1ex, 小野市青野ヶ原, 4-V-1995.

全国的には少ない種類ではないが, 兵庫県における記録や標本は少なかった. 本種は水辺に生息するが, 河川周辺よりも水田脇や周辺の湿った場所に多い.

12. アオゴミムシ *Chlaenius (Chlaenius) pallipes* GEBLER, 1823

【文献記録】 氷上郡 (山本: 1958), 篠山町 (岸田・辻: 1975), 洲本市安乎町 (堀田: 1959), 出石町内町 (高橋匡: 1982), 猪名川, 神戸市垂水, 御影, 加古川河口, 宝塚市境野 (初宿: 2012).

【標本記録】 3exs, 神戸市道場, 11-II-1992; 3exs, 神戸市有野, 4-VII-1987; 1ex, 神戸市藍那, 23-VII-2003; 2exs, 西宮市すみれ台, 16-VII-2000; 5exs, 西宮市武田尾武庫川, 23-XI-2000; 10exs, 三田市香下, 15-XI-2008; 1ex, 三木市美

囊川, 13-III-1998; 8exs, 加古川市加古川, 18-XI-1995; 3exs, 福崎町市川, 3-IV-1999; 3exs, 赤穂市千種川, 9-XII-2000; 1ex, 川西市, 17-VII-1983; 1ex, 小野市青野ヶ原, 4-V-1995; 2exs, 加西市段下町, 3-V-2011; 2exs, 神戸町砥峰高原, 25-V-2007; 3exs, 八鹿町円山川, 19-VI-2011; 1ex, 関宮町小路頃, 3-VI-2000.

県下には広く分布し, アオゴミムシ類の中では最も個体数が多い. 生息環境も河川周辺から溜池, 湿地など多くの環境を利用する. 冬期間は朽ち木や土中で越冬し, しばしば集団が見られる.

13. アカガネアオゴミムシ *Chlaenius (Pachydinodes) abstersus* BATES, 1873

【文献記録】 氷上郡 (山本: 1958), 篠山町 (岸田・辻: 1975), 豊岡市堀川橋 (高橋匡: 1982), Kawaraki, 甲東園, Okkoyama, 加古川, 川西市大和, 川西市笹部 (初宿: 2012).

【標本記録】 1ex, 神戸市有野, 4-VII-1987; 1ex, 神戸市藤原台, 25-VI-1987; 1ex, 西宮市すみれ台, 16-VII-2000; 1ex, 青垣町稲土, 13-VIII-2001; 2exs, 養父市ハチ高原, 1-VI-2012.

県下での記録は多くないが広く分布している. 草地や荒地環境で見出されることが多い. 灯火にも飛来する.

14. アトワアオゴミムシ *Chlaenius (Pachydinode) virgulifer* CHAUDOIR, 1876

【文献記録】 氷上郡 (山本: 1958), 篠山町 (岸田・辻: 1975), 洲本市安乎町 (高橋: 1998), 扇ノ山, 但東町佐々木, 温泉町金尾 (高橋匡: 1982), 神戸町砥峰高原 (八木ほか: 2003), 神戸市垂水, 籠坊温泉, 甲東園, 芦屋市奥池, 三田市三輪, 川西市大和, 川西市笹部, 猪名川町木間生, 佐用町大撫山, 淡路吹上浜 (初宿: 2012).

【標本記録】 3exs, 神戸市有野, 28-VII-1987; 2xss, 神戸市藤原台, 14-VII-1987; 1ex, 宝塚市大原野, 4-V-2006; 2exs, 神戸町砥峰高原, 25-V-2007; 1ex, 千種町峰越峠, 9-X-1999; 3exs, 青垣町稲土, 13-VIII-2001; 1ex, 宍粟市音水湖, 14-VIII-2010; 1ex, 養父市ハチ高原 1000m, 9-X-1999; 11exs, 豊岡市神鍋高原, 28-VIII-2011; 3exs, 三原町論鶴羽山, 29-IV-2000.

県下では広く分布している. 主要な生息環境は畑地や荒地などで, 河川敷などで見られることも多い. 灯火にもよく飛来する.

15. コアトワアオゴミムシ *Chlaenius (Pachydinode) hamifer* CHAUDOIR, 1876

【標本記録】 1♂ 1♀, 加西市段下町, 14-IX-2010; 1♂, 上郡町柏野千種川, 10-V-2003.

県下の記録は少ない. 加西市では大きな溜池周囲の湿性草地で得られ, 上郡町では河川水辺の湿地で採集さ

れた。前種よりも好水性が強いかも知れない。

16. ムナピロアトボシアオゴミムシ *Chlaenius (Lissauchenius) tetragonoderus* CHAUDOIR, 1876

【文献記録】篠山町(岸田・辻:1975), 出石町内町, 但東町佐々木(高橋匡:1982), 美方町 Sonae(初宿:2012).

【標本記録】1ex, 揖保川町, 19-VIII-1994; 1ex, 八千代町笠形山, 24-VIII-2002; 1ex, 洲本市柏原山, 21-X-2001; 4exs, 三原町榎鶴羽山, 11-XI-2001.

県下には広く分布している。本種の生息環境はアオゴミムシ類としてはやや特殊で、水辺ではなく山地樹林の林床などで得られることが多い。

17. アトボシアオゴミムシ *Chlaenius (Lissauchenius) naeviger* MORAWITZ, 1862

【文献記録】氷上郡(山本:1958), 篠山町雨石山(林ほか:1995), 洲本市先山(堀田:1976), 洲本市安乎町(堀田:1959), 三原郡論鶴羽山ほか(高橋:1998), 豊岡市妙薬寺, 出石町内町, 氷ノ山, 蘇武岳(高橋匡:1982), 神戸市六甲山(八木ほか:2002), 神河町砥峰高原(八木ほか:2003), 摩耶山, 神戸市藍那, 神戸市烏原, 甲東園, 御影, 住吉, 山の街, 神戸市道場, 宝塚市清荒神, 宝塚境野, 川西市見野, 川西市笹部, 猪名川町槻並, 宍粟郡船越山, 佐用町大撫山, 洲本市先山(初宿:2012).

【標本記録】10exs, 神戸市道場, 5-II-2005; 1ex, 西宮市武田尾, 30-IV-2011; 3exs, 佐用町大撫山, 25-XII-1988; 1ex, 篠山市鏝市ダム, 27-VI-1998; 1ex, 小野市青野ヶ原, 21-V-1994; 1ex, 中町, 16-VIII-1987; 1ex, 朝来市段ヶ峰 1000m, 30-VI-2007; 1ex, 加美町妙見山, 8-VIII-1998; 1ex, 一宮町, 6-VIII-1987; 1ex, 宍粟市音水湖, 14-VIII-2010; 2exs, 村岡町原, 13-VII-2000; 9exs, 香住町小原, 13-VII-2000; 1ex, 豊岡市佐野, 24-V-2011; 1ex, 豊岡市新堂, 15-VI-2011; 1ex, 家島町家島本島, 13-VIII-1989, Y.KUSUI Leg.

県下に広く分布し、個体数も多い。西日本における生息環境は樹林林床で、日中でも林床を歩行する姿がよく見られる。

18. キボシアオゴミムシ *Chlaenius (Lissauchenius) posticalis* MOTSCHULSKY, 1854

【文献記録】氷上郡(山本:1958), 篠山町(岸田・辻:1975), 洲本市安乎町(高橋:1998), 出石町榎見(高橋匡:1982), 小野市青野ヶ原, 甲東園, 猪名川(初宿:2012).

【標本記録】2exs, 神戸市有野, 13-VI-1999; 2exs, 神戸市藤原台, 13-VII-1987; 2exs, 青垣町稲土, 13-VIII-2001; 3exs, 神河町砥峰高原, 25-V-2007; 14exs, 養父市ハチ高原, 21-VIII-2012; 2exs, 八鹿町円山川, 19-VI-2011; 3exs, 豊岡市神鍋高原, 28-VII-2011.

県下には広く分布する。畑地や荒れ地での個体数が多

い。河川敷にもよく見られる。

19. キベリアオゴミムシ *Chlaenius (Chlaeniellus) circumductus* MORAWITZ, 1862

【文献記録】甲東園, 武庫川(初宿:2012).

【標本記録】2♂ 4♀, 小野市権現湖, 31-V-1992.

県下の記録は少ない。生息環境は溜池周辺などの湿地。近畿地方の他府県でも記録はほとんどない。

20. ヒメキベリアオゴミムシ *Chlaenius (Chlaeniellus) inops inops* CHAUDOIR, 1856

【文献記録】氷上郡(山本:1958), 篠山町(岸田・辻:1975), 宝塚市(新家:1988), 氷ノ山, 温泉町金尾(高橋匡:1982), 神戸市東垂水, 御影, 宝塚市武田尾, 明石市松江浜(初宿:2012).

【標本記録】4exs, 神戸市道場, 13-VI-1999; 2exs, 神戸市藤原台, 14-VII-1987; 3exs, 三田市香下, 20-IX-2002; 6exs, 川西市一庫ダム, 7-X-2003; 3exs, 青垣町稲土, 10-VIII-1995; 1ex, 市島町竹田川, 8-V-1999; 3exs, 養父市新津, 28-X-1995; 1ex, 八鹿町円山川, 9-VI-2011.

県下には広く分布し、個体数も多い。水田や湿地などの泥質湿地の環境に多く見られる。

21. クビナガキベリアオゴミムシ *Chlaenius (Chlaeniellus) prostenus* BATES, 1873

【文献記録】Tarumi, 1ex, 5-x-1948, T.SHIBATA Leg.(初宿:2012).

県下では古い記録、1例しか確認できなかった。近畿地方における本種の記録はほとんどないが、森(2008)は和歌山県の記録を報告している。本種は前種ヒメキベリアオゴミムシとよく似ているが、本種の腹面の色彩や上翅外縁の黄色帯の形状、♂交尾器中央片の形状で区別される。生息環境は溜池周囲の湿った場所である。

22. ノグチアオゴミムシ *Chlaenius (Lithochlaenius) noguchii noguchii* (BATES, 1873)

【文献記録】氷上郡(山本:1958), 篠山町(岸田・辻:1975), 宝塚市(新家:1988), 出石町内町, 温泉町金尾(高橋匡:1982), 西宮市武庫川(吉武ほか:2010), 猪名川, 甲東園, 武庫川, 西宮市生瀬武庫川(初宿:2012).

【標本記録】4exs, 神戸市道場, 16-IV-1993; 4exs, 加古川市上荘町, 4-I-2009; 5exs, 小野市加古川, 17-IV-2010; 6exs, 揖保川龍野橋, 7-II-2009; 3exs, 八鹿町円山川, 3-I-2009.

県下での記録は多くないが、広く分布している。生息環境は河川水際に限られ、石河原などで一般的に個体数が多い。

23. オオヒラタトックリゴミムシ *Brachyodes virens* (WIEDEMANN, 1823)

【文献記録】Kakogawa 兵庫県?(釣巻:2009).

河川水辺の国勢調査の記録で詳細は不明とされている。本種は環境省(2012)のレッドリストでは絶滅危惧1A類と高いランクに選定されている。この種は本州と九州で記録があるが、記録は断片的で、最近の記録はない。生息環境が把握されていない。

24. オオトックリゴミムシ *Oodes vicarius* BATES, 1873

【文献記録】篠山町(岸田・辻:1975), Hiogo(BATES:1873), 三田市大原(林:2002).

【標本記録】3exs, 神戸市有野町, 28-VI-1998; 5exs, 三田市香下, 20-IX-2002; 5exs, 小野市権現湖, 31-V-1992; 6exs, 加西市青野ヶ原, 2-VI-1991; 3exs, 篠山市福住, 9-X-2011; 18exs, 神戸市千刈, 20-VI-1992; 7exs, 三原町論鶴羽山, 29-IX-2001; 9exs, 三原町上田池, 29-IX-2001.

県下では平地から丘陵地や低山地にかけての河川、溜池、ダム湖など水辺周辺に限って生息している。県下での生息地は多く、個体数も多い。特に、ダム湖沿岸などの植生の乏しい環境で優占的に出現する場所もある。環境省(2012)のレッドリストでは準絶滅危惧の扱いとなっているが、兵庫県では今のところ特に問題とはならない。

25. エチゴトックリゴミムシ *Oodes echigonus* HABU & BABA, 1960

【文献記録】加西市, 加古川市(森:2011).

【標本記録】18exs, 加西市段下町, 9-VIII-2003; 15exs, 稲美町, 10-VI-2012; 9exs, 加古川市今池, 6-VI-1992.

県下では播州平野の大きな溜池に生息するが、生息地は限られる。加西市ではオオトックリゴミムシとトックリゴミムシ、稲美町ではトックリゴミムシと混生していた。近畿地方では琵琶湖沿岸(滋賀県)で記録がある。本種は環境省(2012)のレッドリストでは準絶滅危惧に新規選定されており、県下でも溜池改修等の影響により減少する可能性が高い。

26. ニセトックリゴミムシ *Oodes helopioides tokyoensis* HABU, 1956

【文献記録】養父市ハチ高原(森:2011).

【標本記録】25exs, 養父市ハチ高原, 28-IV-2012; 48exs, 香美町ハチ北高原, 21-VIII-2012.

県下では北部の標高の高い地域でのみ生息が確認されている。生息環境は水辺に限られ、冬季は水辺周辺の朽木内で見出された。トックリゴミムシとの混生はなかった。ハチ高原では、まだ残雪の多い4月下旬で既に活動しており、10月上旬で朽木内で越冬状態で活動

を停止していた。近畿地方では他に記録がないが、岡山県では記録され現在でも生息している。

27. ヤマトトックリゴミムシ *Lachnocrepis japonica* BATES, 1873

【文献記録】氷上郡(山本:1958), 篠山町(岸田・辻:1975), 豊岡市栴江, 出石町内町(高橋匡:1982), 神戸市, 青野ヶ原(初宿:2012).

【標本記録】2exs, 神戸市有野, 4-VII-1987; 2exs, 川西市一庫, 7-X-2003.

県下では余り多くない。草本の多い湿地環境で見られることが多く、草本に登っている個体も観察された。

28. トックリゴミムシ *Lachnocrepis prolixa* (BATES, 1873)

【文献記録】Hiogo(BATES:1873), 氷上郡(山本:1958), 篠山町(岸田・辻:1975), 宝塚市(新家:1988), 洲本市安乎町(高橋:1998), 豊岡市福田, 扇ノ山(高橋匡:1982), 多可郡中町(松尾:2009), 三田市有馬富士公園, 甲東園, 川西市笹部, 宝塚市, 猪名川町, 一庫ダム(初宿:2012).

【標本記録】3exs, 神戸市道場, 13-VI-1992; 8exs, 神戸市二郎, 13-VI-1997; 1ex, 宝塚市武田尾, 26-V-1993; 13exs, 稲美町葡萄園池, 10-VI-2012; 11exs, 加西市段下町, 23-V-1999; 3exs, 加古川市別府, 24-VI-2012; 4exs, 青垣町佐治川, 10-VIII-1995; 11exs, 揖保川町揖保川, 13-VII-2002; 3exs, 赤穂市北野千種川, 4-VIII-2011; 1ex, 柏原町柏原川, 5-VIII-2011; 2exs, 養父市氷ノ山1000m, 24-VII-2004.

県下では広く分布し、個体数も多い。生息環境は水辺に限られる。

兵庫県下からアオゴミムシ亜科28種(アオゴミムシ族22種, トックリゴミムシ族6種)の記録を整理した。コアトワアオゴミムシは県下からは初めての記録と思われる。古い記録しか確認できなかった種類はオオサカアオゴミムシ, アオヘリアオゴミムシ, クビナガキベリアオゴミムシの3種であった。これらの種類は、兵庫県だけではなく、近畿地方においても過去・現在ともに記録はほとんど見られない。オオヒラタトックリゴミムシに関しては、情報源の真偽を確認する必要がある。

近隣府県の分布状況等から、兵庫県で追加記録が見込める種類は以下のとおり。

チビアオゴミムシ *Chlaenius (Eochlaenius) suvorovi* は大阪府や京都府の琵琶湖淀川水系ではそれほど希な種類ではなく、水系が連続する猪名川での生息可能性がある。ツヤキベリアオゴミムシ *Chlaenius (Chlaenites) spoliatus motschulskyi* とアシゲロアオゴミムシ *Chlaenius (Pachydinodes) leucops* は、大阪府淀川での記録はあるが、いずれも古いもので最近の情報はまったくない。兵庫県で新たに記録される可能性は低い。アトモンアオゴミム

シ *Chlaenius (Ocybatus) bioculatus aspericollis* やホソアトモンアオゴミムシ *Chlaenius (Ocybatus) junceus* の 2 種は、これまでの情報がないが、生息の可能性は残されている。

アオゴミムシ亜科の種類は、水辺環境に依存して生息する種類が多く含まれ、水質の悪化や環境の劣化・消滅などの影響によって、ゲンゴロウ類などの水生昆虫と同じように減少傾向にある。トックリゴミムシは現在では各地の水域で普通に見られる種類であるが、今後どのように推移するのか。普通種であっても現状を記録することは意味のあることと思う。

文 献

- BATES, H. W., 1873. On the Geodephagos Coleoptera of Japan. Trans. Ent. Spc. London, PartII, 219-322.
- 環境省, 2012. 報道発表資料-第 4 次レッドリストの公表について - . <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15619>
- 岸田剛二・辻啓介, 1975. 兵庫県多紀郡篠山町附近の歩行虫. きべりはむし, 4(1/2):16-25.
- 林 成多, 2002. 大型トックリゴミムシ 2 題. 月刊むし, (382): 12.
- 林 靖彦ほか, 1995. 1989 年度, 雨石山に於ける甲虫相調査報告書. KASUGA, 11: 3-7.
- 平井利明, 2006. オオキベリアオゴミムシによるトノサマガエル幼体の捕食. 爬虫両棲類学会, 2006(2): 99-100.
- 堀田 久, 1976. 先山の昆虫相 (1). PARNASSIUS, 16: 11-32.
- 堀田 久, 1959. 淡路島産甲虫類目録 (2). 兵庫生物, 3(5)376-378.
- 兵庫昆虫同好会事務局, 2001. 多可郡の甲虫相. きべりはむし, 29(1): 10-27.
- 福貴正三, 1935. 大阪附近歩行虫採集案内. 昆虫界, 3(13): 14-18.
- LÖBEL・SMETANA, 2003. Catalogue of Palaearctic Coleoptera. Apollo Books.
- 松尾隆人, 2003. 多可郡中町の自宅灯火で得た甲虫. きべりはむし, 31(1): 48-51.
- 三宅 武, 2008. ツチガエルを襲うオオキベリアオゴミムシの幼虫. 二豊のむし, (46): 74.
- 森 正人, 2008. ケビナガキベリアオゴミムシ和歌山県の記録. 月刊むし, (445): 45-46.
- 森 正人, 2011. 兵庫県のトックリゴミムシ類. きべりはむし, 34(1): 9-11.
- 仲田元亮, 1979. 「能勢の昆虫」その後 (2), きべりはむし, 7(2): 15-16.
- 関 公一, 1934. 御影町附近産の甲虫目録. 昆虫界, II(7): 41-43.
- 新家 勝, 1988. 宝塚大橋の甲虫 (その 1). きべりはむし, 16(1): 17-19.
- 初宿成彦, 2012. 大阪市立自然史博物館所蔵甲虫類目録 (2). 大阪市立自然史博物館収蔵資料目録, (44): 5-170.
- 高橋 匡, 1982. 但馬地方昆虫目録 (予報第 7 報). IRATSUME, 6: 57-76.
- 高橋寿郎, 1992. 宍粟郡波賀町水谷の甲虫. きべりはむし, 19(1): 37-38.
- 高橋寿郎, 1998. 淡路島産甲虫目録 (1). PARNASSIUS, 47: 1-9.
- 辻啓介・岸田剛二, 1972. 但馬扇ノ山の甲虫目録, 兵庫県自然保護協会調査資料. (1).
- 釣巻岳人, 2009. オオヒラタトックリゴミムシについて. 里山の自然研究, (9): 102-112.
- 山本義丸, 1958. 兵庫県氷上郡昆虫目録, 氷上の自然第 3 集. 兵庫県立柏原高等学校生物教室.
- 吉武啓・栗原隆・吉松慎一・中谷至伸・安田耕司, 2011. 研究資料農業環境技術研究所所蔵の土生種申コレクション (昆虫綱: コウチュウ目: オサムシ科) 標本目録. 農業環境技術研究所研究報告, (28).
- 八木剛ほか, 2002. 六甲山のブナ林とその周辺の昆虫相. きべりはむし, 30(1): 1-45.
- 八木剛ほか, 2003. 砥峰高原の昆虫相. きべりはむし, 31(1): 1-9.
- 山本義丸, 1958. 兵庫県氷上郡昆虫目録. 兵庫県立柏原高校生物研究会, 氷上の自然, 3.
- 上田尚志, 1981. 家島群島の昆虫 (2). きべりはむし, 9(1): 9-10.



1. オオサカアオゴミムシ
(茨城県産)



2. ヒトツメアオゴミムシ



3. スジアオゴミムシ



4. オオキベリアオゴミムシ



5. クロヒゲアオゴミムシ



6. コガシラアオゴミムシ



7. ニセコガシラアオゴミムシ



8. ムナビロアオゴミムシ



9. オオアトボシアオゴミムシ



10. アオヘリアオゴミムシ
(茨城県産)



11. コキベリアオゴミムシ



12. アオゴミムシ



13. アカガネアオゴミムシ



14. アトワアオゴミムシ



15. コアトワアオゴミムシ



16. ムナビロアトボシアオ
ゴミムシ



17. アトボシアオゴミムシ



18. キボシアオゴミムシ



19. キベリアオゴミムシ



20. ヒメキベリアオゴミムシ



21. クビナガキベリアオ
ゴミムシ (千葉県産)



22. ノグチアオゴミムシ



23. オオヒラタトックリ
ゴミムシ (山梨県産)



24. オオトックリゴミムシ



25. エチゴトックリ
ゴミムシ



26. ニセトックリゴミムシ



27. ヤマトトックリ
ゴミムシ



28. トックリゴミムシ